

# ICOM

## 取扱説明書

ACCESS POINT MANAGEMENT TOOL

# RS-AP3

### ■ 安全上のご注意（安全にご使用いただくために、必ずお読みください。）

使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。

次の『△警告』『△注意』の内容をよく理解してから本文をお読みください。

お読みになったあとは、いつでも読める場所へ大切に保管してください。

<b>△ 警告</b>	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
◎分解や改造は、絶対にしないでください。 火災、感電、故障の原因になります。	◎本製品の取り付けや取りはずし、または保管するときは、赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所を選択してください。 けが、感電の原因になります。 また、誤って飲み込むと、窒息する原因になります。
◎本製品の[USB]プラグ部分に線材のような金属物を入れたり、差し込んだりしないでください。 火災、感電、故障の原因になります。	◎水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。 火災、感電、故障の原因になります。
◎ぬれた手で本製品に触れないでください。 感電の原因になります。	

<b>△ 注意</b>	この記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。
◎本製品の上に乗ったり、重いものを載せたり、挟んだりしないでください。 故障の原因になることがあります。	◎取扱説明書の指示を無視して、本製品を取りはずさないでください。 故障やデータの消失、または破損の原因になることがあります。
◎湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所では使用しないでください。 火災、感電、故障の原因になることがあります。	◎長時間、使用しないときは、安全のためパソコンから本製品を取りはずしてください。 発熱、発火、故障の原因になることがあります。
◎強い磁界や静電気の発生する場所では使用しないでください。 故障の原因になることがあります。	◎清掃するときは、洗剤や有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）を絶対に使用しないでください。 ケースが損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。 ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。
◎本製品を抜き差しするときは、無理な力を加えないでください。 故障、破損の原因になることがあります。	
◎本製品を投げたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 故障、破損の原因になることがあります。	

### ■ 取り扱い上のご注意

◎USBキーは、必ずパソコンの[USB]ポートに直接接続してください。  
USBケーブルやUSB HUBなどのUSB周辺機器には対応していません。  
USB周辺機器に接続すると、故障や誤動作の原因になることがあります。

◎パソコンやそのほかの周辺機器の取扱いは、各周辺機器に付属する取扱説明書の記載内容にしたがってください。

◎本製品の仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品は、複数の無線アクセスポイントを一元管理する無線アクセスポイント管理ツールです。

ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、本製品の性能を十分発揮していただくとともに、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

#### 免責事項について

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 1. 本製品をご使用になる前に

はじめてご使用になるときは、本書にしたがって、RS-AP3をインストールしてから、USBキーをパソコンに装着した状態で起動してください。

使用方法については、RS-AP3の操作説明書(PDFファイル)をご覧ください。

#### 付属品について

取扱説明書(本書) 保証書

**動作環境について** (2023年9月現在)

#### パソコンについて

◎CPUクロック : デュアルコア 2GHz以上  
(64ビット(x64)プロセッサ)

◎システムメモリー : 2GB以上

◎ハードディスクの空き容量 : 2GB以上

#### 対応OSについて

下記の日本語OSに対応しています。

◎Windows Server 2022 (64ビット)

◎Windows Server 2019 (64ビット)

◎Windows Server 2016 (64ビット)

◎Windows Server 2012 R2 (64ビット)

◎Windows Server 2012 (64ビット)

◎Windows 11 (64ビット)

◎Windows 10 (64ビット)

※すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。

※仮想環境でのご使用は、動作保証対象外となります。

※GUI環境でのみ対応しています。

※ARM版Windowsは除きます。

※本書では、Windows 10の画面を例に説明しています。

#### 操作説明書(PDFファイル)について

RS-AP3の操作説明書は、トップメニューの「ヘルプ(H)」→「操作説明書(M)...」からご覧いただけます。

※操作説明書をご覧いただくには、Adobe Acrobat Readerが必要です。お持ちでない場合は、Adobeホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。

## 2. RS-AP3導入時のご注意

ご使用になる前に、RS-AP3で管理する無線アクセスポイントの設定画面で、「LAN側IP」画面や「管理ツール」画面などを設定する必要があります。

※2023年9月現在、RS-AP3を使用して管理できる弊社製無線アクセスポイントは、AP-90M、AP-90MR、AP-95M、AP-96M、AP-900、AP-9000、AP-9500、AP-9600、SE-900(アクセスポイントモード設定時)です。  
※無線アクセスポイントの設定などについては、RS-AP3の操作説明書、およびご使用になる無線アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

#### ルーター機能搭載の無線アクセスポイントを管理するときは

◎管理中は、無線アクセスポイントのWAN側(ルーター設定)を変更できません。

◎ルーター機能をご使用になる無線アクセスポイントをWAN側から管理する場合は、管理を開始する前に、回線種別を「固定IP」に設定し、WAN側IPアドレスに固定IPアドレスを設定してください。

※回線種別を「DHCPクライアント」に設定してご使用になる場合は、DHCPサーバー側で静的DHCPサーバー機能などを利用し、常に同じIPアドレスが付与されるようにネットワーク環境を構築してください。

※回線種別が「PPPoE」に設定されているときは、無線アクセスポイントのWAN側から管理できません。

#### WLAN無線機のコントローラーとして使用するAP-9500を管理するときは

コントローラー機能は、管理中でも、AP-9500の設定画面で設定を変更できます。(RS-AP3からは変更できません。)

#### 登録商標/著作権について

アイコム、ICOM、ICOMロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Serverは、マイクロソフト企業グループの商標です。

Adobe、Acrobat、Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

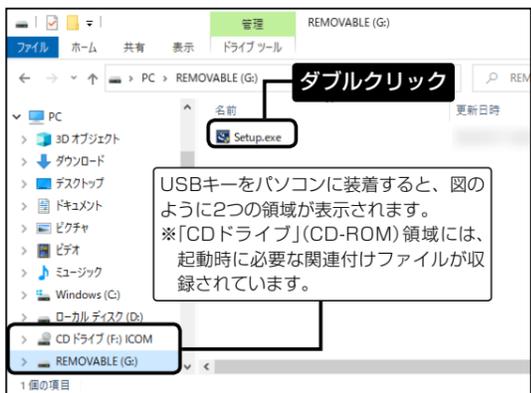
本ソフトウェア、および本ドキュメントは、アイコム株式会社が著作権を保有します。

### 3. インストールの手順について

1 管理者権限でサインインします。  
※ほかのアプリケーションを起動しているときは、すべて終了してください。

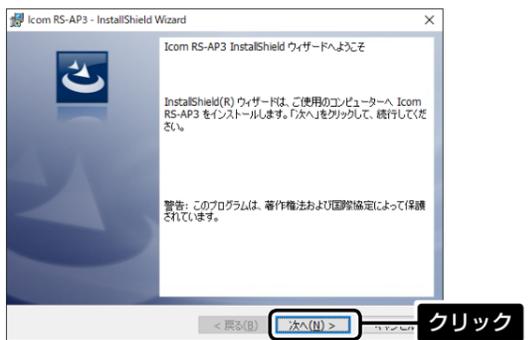
2 USBキーをパソコンに装着します。  
※USBキー装着後、ご使用のパソコンによっては再起動の確認画面が表示されることがあります。  
その場合は、いったんUSBキーを取りはずし、画面の指示にしたがって操作してください。

3 「REMOVABLE」(リムーバブルディスク)領域内の「Setup.exe」をダブルクリックします。  
※ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子を表示したいときは、フォルダーオプションの表示設定を変更してください。



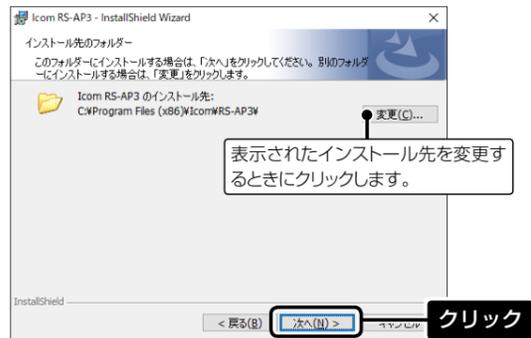
4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい〉をクリックします。

5 〈次へ(N)>をクリックします。

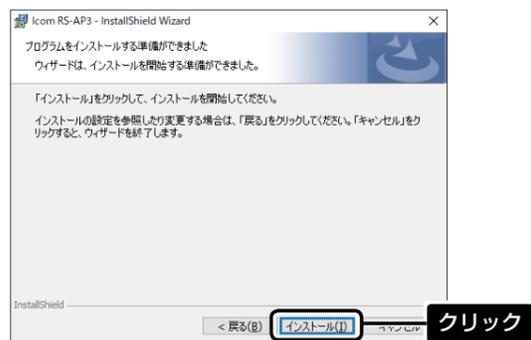


※すでにインストールされている場合、手順5の操作をすると、「プログラムの保守」画面が表示されます。  
表示された画面にしたがって操作してください。

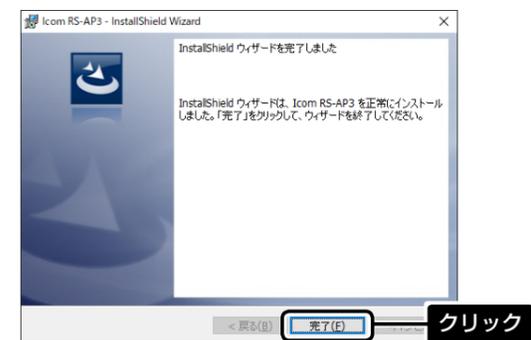
6 〈次へ(N)>をクリックします。



7 〈インストール(I)>をクリックします。



8 〈完了(F)>をクリックします。



※アンインストールは、〈スタート〉(ロゴボタン)→[設定]→[アプリ]にある[アプリと機能]からできます。

### 4. RS-AP3を起動するときは

1 〈スタート〉(ロゴボタン)→[Icom]→[RS-AP3]の順に操作します。  
デスクトップ上の[RS-AP3]アイコンをダブルクリックしても、起動できます。  
※管理者権限でログオンしていない場合は、管理者権限でログオンしなおしてください。

2 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい〉をクリックします。

3 画面にしたがって、ユーザーIDとパスワードを任意の31文字(半角)以内で設定します。  
※設定するユーザーID、パスワードは、容易に推測されないものにしてください。  
数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにされることをおすすめします。

4 画面にしたがって、管理する無線アクセスポイントを設定します。  
※使用方法については、RS-AP3の操作説明書をご覧ください。

#### USBキーについてのご注意

◎下記の操作には、USBキーの装着が必要になります。

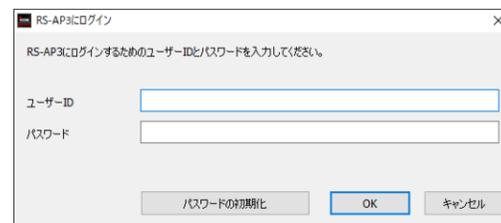
- インストールするとき
- インストール後、RS-AP3をはじめて起動するとき
- 設定ファイルを保存したり、開いたりするとき
- ミラーリング機能による同期操作をするとき

◎USBキーをパソコンに取り付けた状態で再起動やシャットダウンすると、データの消失や故障の原因になることがあります。

- パソコンを再起動、またはシャットダウンするときは、USBキーを取りはずしてください。
- 管理する無線アクセスポイントを設定したあとは、USBキーを取りはずした状態で運用してください。

#### ユーザーIDとパスワードについて

設定したユーザーIDとパスワードは、次回起動時から入力が必要です。



※ユーザーIDとパスワードが不明な場合、起動できません。  
※上図の〈パスワードの初期化〉をクリックすると、設定したユーザーID、パスワードを初期化できます。  
異なるユーザーID、パスワードで保存された設定ファイルを開く場合は、保存したときのユーザーID、パスワードを求める画面が表示されます。

### 5. ご参考に

#### USBキーを取りはずすときは

① タスクトレイの[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックし、[CDドライブ(F:) ICOMの取り出し]をクリックします。



② もう一度、タスクトレイの[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックし、[REMOVABLE(G:)の取り出し]をクリックします。

※タスクトレイにアイコンが表示されない場合は、ご使用のパソコンの取扱説明書などをご覧ください。

※表示されるドライブ名(上図の(F:)や(G:))、USBキーの取りはずし方法は、ご使用のパソコンにより本書の記載と異なることがあります。

③ 「ハードウェアの取り外し」画面が表示されたら、USBキーを取りはずします。

#### 無線アクセスポイントの管理について

1グループで、1種類の無線アクセスポイントを管理できます。グループは最大64個まで登録できます。

無線アクセスポイント管理台数  
1グループあたり 最大128台  
全グループ合計 最大3000台

※1つのRS-AP3(1ライセンス)を複数のパソコンで同時に使用できません。

複数のパソコンで同時に使用される場合は、そのパソコン台数に応じて、RS-AP3(USBキー)をご用意ください。

#### ミラーリング機能をご使用になるときは

障害が発生したときのために、ミラーリング(プライマリー/セカンダリー)をご使用になるときは、RS-AP3(USBキー)をもう1つをご用意ください。

ご使用になるパソコン(プライマリー用/セカンダリー用)にRS-AP3をインストールして、設定を同期してください。

※使用方法については、RS-AP3の操作説明書をご覧ください。